

県民ニーズ調査 H27

H27年度に県民にアンケート調査を実施  
(インターネット調査及び聴取調査)

【要望が多かったもの】

- ・ 利便性の良い駐車場
- ・ 手荷物の持込み
- ・ Wi-Fi 環境の整備
- ・ カフェ
- ・ 飲み物を飲みながらの閲覧席
- ・ 静かなエリア
- ・ 子どもが過ごし易い部屋
- ・ グループで活動できる場所
- ・ 行きたくなるイベントや講座
- ・ 様々な相談にのってくれる司書 等

↓  
県立図書館活性化検討委員会 (H27)  
において県立図書館の活性化を検討

県立図書館活性化基本計画 (H28.3)

基本コンセプト

県民が集い・学ぶ  
**本のまち**

ときめく  
図書館

多様な資料の充実を図るとともに、開架書架を拡充して、本に囲まれ、本との新たな出会いを演出する「ときめく図書館」の実現を図る。

たよれる  
図書館

調査相談能力を強化し、そのサービスの認知度を高めるとともに、コンシェルジュ機能をも付加するなど利用者からも市町村図書館等からも「たよれる図書館」の実現を図る。

つながる  
図書館

IC タグシステムと一体化した新図書館情報システムの導入を推進するとともに、ICTの活用等により多くの県民と「つながる図書館」の実現を図る。

ひろがる  
図書館

幅広い世代に優しい空間づくりを実施するとともに、多様な主体と連携を進め「ひろがる図書館」の実現を図る。

【具体的方策】

- ① 大規模改修の実施  
…図書館エリアの拡大・充実、開架可能冊数の拡大、閲覧席数の拡大等
- ② ICT活用の充実  
…Wi-Fi 環境の導入等
- ③ 管理運営の充実  
…図書資料の充実、情報発信の強化、多様な主体と連携した賑わい創出等

大規模改修工事

- ・ 平成 28～29 年 基本設計・実施設計
- ・ 平成 30 年 9 月 工事開始  
(一部開館しながら工事を実施)
- ・ 令和元年 9 月 工事完了予定  
～オープンに向けて開館準備を実施～
- ・ 令和 2 年 2 月上旬 リニューアルオープン予定

リニューアル時の県立図書館・遊学館の概要

◆ 図書館エリアの新設・充実

「1階は人が集い誰もが気軽に利用できるエリア、2階は静かな環境で読書や学習ができるエリア」となるようエリアを新設・充実  
赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代の方から目的に応じて利用していただくことができる図書館に

※1階にはBGMを流し、友人や親子同士で時にはおしゃべりしながら過ごせる空間とすることを検討中。

《主なエリア等の概要》

全 体

図書館エリアの拡大 (3,390㎡→約 5,000㎡ \*約 1.5 倍)、開架可能冊数の拡大 (約 18 万冊→約 36 万冊 \*約 2 倍)、閲覧席数の拡大 (110 席→約 330 席 \*約 3 倍 \*カウンター席、グループ席、ソファ、スツール、PC 席など様々な席を配置)  
…圧倒的な本に囲まれた空間を創出するとともに、読書や学習など目的に応じた多様なスタイルの席を提供

1階エリア

- エントランスホール 正面入口を入ってすぐが図書館エリアに。大型書架や新着図書コーナーを配置し、**新たな本との出会いのワクワク感を創出**
- カフェレストラン 県産食材を使用した良質な食事やコーヒーを提供。読書の合間のひとときの憩いの場に白い書架を回廊のように設置するなど「**白い本の森**」をイメージ
- こどもエリア 赤ちゃん休憩室 (授乳室等)、子ども用トイレ、ベビーカー置き場を設置し、**子ども連れの方も気兼ねなく利用できる** / 「おはなしの部屋」を設置するなど親子で読書を楽しむことができる
- アクティブラーニングルーム ホワイトボードとして使える壁やフレキシブルなテーブル・椅子を備え、**子どもから学生、大人まで様々な学びの場として利用できる**
- デッキエリア 庭園の四季の移ろいを感じながら、**自然の中で読書や語らいを楽しむことができる**
- ラウンジ ソファ席でゆっくりとコーヒーを飲みながら、**寛いで読書を楽しむことができる**
- 対面朗読室 図書を朗読する部屋を設置。**視覚による読書が困難な方も、読書を楽しむことができる**

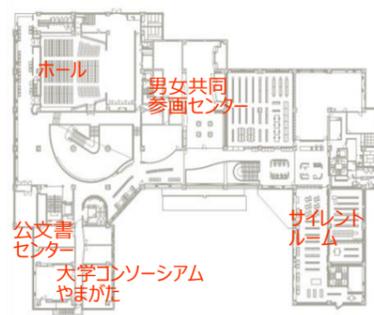
2階エリア

- サイレントルーム 扉で仕切った空間に机・椅子を配置。**静かな環境で、集中して読書、学習、調べものができる**

- ◆ 近隣への駐車場の整備 遊学館西隣の徒歩 1 分圏内に約 40 台分を整備。**車でアクセスしやすくなり、利便性が向上**
- ◆ Wi-Fi 環境の整備 全館で Wi-Fi が利用可能に。**インターネットを利用しやすくなり、利便性が向上**
- ◆ 図書資料の充実 「県民の知の拠点」として蔵書を充実。**専門書から子ども向け図書、郷土資料など幅広い分野の図書を取り揃え、読みたい本に出会える** (郵送やインターネット、市町村立図書館を通じた貸出も引き続き実施)
- ◆ 情報発信の強化 館内にデジタルサイネージを設置するほかホームページやパンフレット等により周知・情報提供を充実  
**新しい図書館について広く県民から知っていただき、利用促進につなげる**
- ◆ 企画展示やイベント等の充実 知的好奇心をくすぐるような本の企画展示やイベント等を充実。**県立図書館の利用や新たな本に親しむきっかけとしていただき、県民の交流や読書活動につなげる**
- ◆ 新たな遊学館 「公文書センター」及び「大学コンソーシアムやまがた」が新たに 2 階にオープン。県立図書館、県生涯学習センター、県男女共同参画センターと併せて、**複合施設「遊学館」としての機能を強化**



1階平面図



2階平面図



3階平面図



工事中の子どもエリアの状況

★県立図書館の「知の拠点」としての役割を充実

★様々な目的に応じて活用していただける図書館

★幅広い世代の人々が気軽に交流する場

「県民が集い・学ぶ本のまち」の実現

※リニューアルオープン後もソフト面の充実を中心に図書館活性化を進めていく。